

会議録 (グループホームうみかわ 運営推進会議)

作成日 令和6年1月22日

期 日	令和 6年 1月 22日 (月)	時 間	午後14時00分～午後15時00分
場 所	西海公民館		
出席者 (名)	利用者・家族	0名(利用者) 0名(家族)	
	地域代表者	2名	
	市職員	1名	
	包括職員	1名	
	法人役員	1名	
	施設職員	1名	

会議要旨

議 題 (テーマ)	① 入居者様の状況について
	② 前回の運営会議からの動きについて
	③ 意見交換
	④
	⑤
	<p>① について</p> <p>入居者 18名 平均介護度 2.2 平均年齢 87.7歳 待機者数 59名 R6.1.18現在 入退所なし。 事故報告(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月28日0時55分 自室前にて、トイレに行こうとして足もつれ転倒。腰の痛みあり、受診。腰椎圧迫骨折。翌日、朝食時、右手麻痺あり、右顔面にも麻痺ある。呂律も回らず、救急車要請。左脳梗塞にて入院。12月22日退院。状態低下みられたが、現在、食事摂取良好で状態がよくなってきている。 ・12月23日18時30分 自室にて転倒。右耳の後ろ2cmほど裂傷。主治医に連絡。主治医来園。持病あり降圧剤の影響とのことで薬の調整。念のため、後日、脳外科受診。脳に異常なし。 <p>インシデント(10件)</p> <p>今月も幸い大きなけがはないが、ほとんどが転倒。日中、夜間共に入居者の動きや言動を見ながら、環境の整備や靴の検討など行っているが、防ぎきれない状況となっている。検証や検討を繰り返して転倒の防止に努めていきたい。</p> <p>② について</p> <p>(行事等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ネットワーク会議 12月4日 ・白嶺高校オンラインレクレーション 12月7日 今年度終了 ・忘年会・まゆだま飾り 12月29日 ・新年会 せせらぎ 1月16日 ・新年会 こもればい 1月18日 <p>(うみかわ便り)</p> <p>12月・1月号ご家族に郵送</p>

(感染症関連)

1月1日 職員1名 インフルエンザ感染 1月5日まで自宅療養

1月3日 職員1名 コロナウイルス陽性 1月9日まで自宅療養

(活動報告)

・誕生日会 (誕生日ごとに計画・開催)

・市内ドライブや買い物随時実施。

(あったカフェ・認知症カフェ)

・平牛地区の平牛にっこりサロンにて12月22日実施予定だったが、大雪にて延期。現在、日程調整中。

能登半島地震

・1月1日16時10分 地震発生

入居者・職員ケガ等なし。建物異常なし。

ガス安全装置働き停止。業者に連絡とり電話にて指示もらい復旧。

しばらくして、地域の方が駐車場に避難してこれ、トイレを貸してほしいと来られる。デイサービスセンターあじさい開放。

車数台、数人の方が避難。19時半ころには皆さん帰られている。

市からの状態確認の電話、区長さん状態確認に来られる。

翌日、浴槽にお湯を入れると濁り見られる。キッチンの水は、よく見ないとわからない程度の濁りある。水道局に連絡。すぐには対応できないとの話ある。飲水は可能とのことで、キッチンの水は沸かして対応。浴槽のお湯はしばらく出しているうちに徐々にきれいになってきている。床暖も停止したが、再起動にて問題なく使用。

③ について

意見交換

・1月1日、少し油断している状況の中地震が発生。津波情報あり、高台に避難。

西海地区は、西海公民館、ワークセンターの体育館、小学校が避難場所となっている。全部開放して対応。西海公民館は、避難希望者には、翌日まで対応した。来海沢まで避難された方もいる。

体育館は、暖房もなく大変な状況だった。ワークセンターは、3階を開放。

避難された方は、着の身着のまま避難されており、公民館では、米があったため、米の炊き出しを行った。備蓄を持っていないと困る。

屋根の瓦がはがれたところはあったが、西海地区は被害がなかった。

・森林公園、みやまは渋滞しており、行く事が困難。親戚の家を頼ったが、携帯電話繋がらない。水、毛布は持って出たが、トイレのことは頭になかった。

デイサービスセンターあじさいが開放されていて、障害者用のトイレもあり、暖房もたかれ、ありがたかった。

・被災した職員に応援要請し、リボンからの避難者を受け入れた。60人を受け入れ大変だったが、空いていたデイサービスや長者ヶ原の居室を使用して対応。

・市内では、つぶれた家はないが、小さい被害、瓦が壊れた、風呂が壊れた等の被害はみられた。

・家が一部半壊して、床がゆがんでも、基準は厳しく、話を聞くことしかできなかった。避難しろというから避難しても、毛布がない、水がないとの言葉がきかれた。

・事業所では、BCPの作成を進めており、今回体験したことを来年度の訓練等にて生かすことを事業所が考えていると思われる。

・市から避難せよと言われなかったが、津波は8分で到着するとの話なので、自主避難してもらいたい。今回は、皆さん自主避難をされていた。

- ・町場の人はパニックになっていた。
- ・今回の地震では、停電なく、テレビが繋がっており、道路も通れた。
- ・今後の為にも、検証を続け、各部署の各担当にて対応していきたい。
- ・西海地区は、自治会がしっかりしているから安心。
- ・正月だったこともあり、家族がみんな揃っていて心強かった。
- ・一人暮らしの方は、心細く集会場に集まっていた。何人かいると心強い。
- ・被害が大きかったところには申し訳ないが、とてもいい経験になった。
- ・市内では、京ヶ峰、中央区の被害が大きかった。
- ・赤紙が張られているところがあったが、赤紙は、建物のもので敷地のものがある。視覚にて回りの方に知らせる意味もある。罹災証明は、赤紙とは別に調査が必要となる。
- ・今回の地震は、時間がちょうど職員が大勢いる時間帯にて心強かったが、夜間帯の際におきたら不安を感じる。動けない人の避難は、限られた職員でどうして行けばよいのか。
- ・歩くことが困難な方の避難については、自主防災制度を活用してはどうかと思う。
- ・グループホームうみかわにどういった方がいるのか話してもらうことも必要と思う。
- ・西海地区の消防団も動いているので、一報してくれれば動いてくれると思う。
- ・来年度も、市の防災訓練に合わせて、西海地区の防災訓練の事前打ち合わせがある。地震の時の避難の対応について話をしてみてもどうかと思う。

次回開催日 令和6年3月25日(月)開催予定。

--	--

--	--

--	--